

西予市 都市マス 地域別構想（骨子案）

今後、地域まちづくり懇談会を開催し、修正を加えていきます。

		宇和地域	野村地域	三瓶地域	城川地域	明浜地域
まちの将来像		■ 卯之町の歴史・文化を次の時代へつむぐまち ■ 市の中心として多くの人々が訪れるまち ■ 若者がチャレンジできるまち	■ ダイナミックな自然が楽しめるまち ■ 野村支所を中心に生活利便施設が集まる便利なまち	■ 漁業、農業が盛んな食と風景が楽しめるまち ■ 三瓶支所と中心に生活利便施設が集まる便利なまち	■ 温泉や芸術が楽しめるまち ■ 気軽に自然を散策できるまち	■ 柑橘栽培を通して交流が盛んなまち ■ 田園の風景を楽しめるまち
まちづくりの方針		・JR 卯之町駅周辺から重要伝統的建造物群保存地区を本市の中心市街地として、広域的な交流拠点としてにぎわいのある商業業務地を形成します。 ・西予市民病院周辺は、本市の新たな拠点として、生活利便施設や公共交通が充実した住宅地を形成します。 ・西予宇和インターチェンジ周辺は、新たな産業用地として企業誘致を図ります。 ・生活拠点（多田、中川、石城、田之筋、皆田）は日常生活に必要な機能の維持・確保を図るとともに、中心拠点へのネットワークを維持・充実します。 ・優良農地や集落の保全につとめ、田園景観を維持します。	・野村支所周辺は、野村・城川地域の拠点として、生活利便施設、行政、文化施設等が集積した商業業務地を形成します。 ・地域拠点周辺の市街地は、歩いて生活利便施設へ行くことできる住宅地を形成します。 ・生活拠点（明間、中筋、溪筋、大和田、河成、惣川、大野ヶ原）は日常生活に必要な機能の維持・確保を図るとともに、中心拠点への交通ネットワークを維持・充実します。 ・優良農地や集落の保全に努め、田園景観を維持します。 ・桂川溪谷や源氏ヶ駄馬等、四国西予ジオパークの自然環境を保全します。	・三瓶支所周辺は、三瓶、明浜地域の拠点として、生活利便施設、行政、文化施設等が集積した商業業務地を形成します。 ・地域拠点周辺の市街地は、歩いて生活利便施設へ行くことできる住宅地を形成します。 ・生活拠点（周木、二木生、蔵貫）は日常生活に必要な機能の維持・確保を図るとともに、中心拠点への交通ネットワークを維持・充実します。 ・優良農地や集落の保全に努め、田園景観を維持します。 ・須崎海岸等、四国西予ジオパークの自然環境を保全します。	・城川支所周辺は、城川地域の拠点として、生活利便施設、行政、文化施設等の維持を図ります。 ・生活拠点（魚成、土居、高川）は日常生活に必要な機能の維持・確保を図るとともに、野村地域拠点への交通ネットワークを維持・充実します。 ・優良農地。酪農環境の保全に努め、田園景観を維持します。 ・三滝溪谷、穴神鍾乳洞等、四国西予ジオパークの自然環境を保全します。	・明浜支所周辺は、生活拠点として、生活利便施設、行政、文化施設等の維持を図ります。 ・その他生活拠点（田之浜）は日常生活に必要な機能の維持・確保を図るとともに、中心拠点への交通ネットワークを維持・充実します。 ・優良農地や集落の保全に努め、田園景観を維持します。 ・狩浜の段々畑等、四国西予ジオパークの自然環境を保全します。
地域「まち」の「西予のくらし」	観光	・JR 卯之町駅から、卯之町の町並・米博物館までの街路整備が行われ、多くの観光客が歩いている。 ・JR 卯之町駅前周辺は、カフェ、観光インフォメーションセンター、交流広場等が整備され、外国人なども多く訪れる西予市の観光の拠点となっている。	・大野ヶ原の高原や桂川溪谷など、雄大な自然を楽しむため、長期滞在でピクニックやハイキングを楽しむ観光客が多く訪れている。 ・日本三代カルストである四国カルストを研究するための会議が毎年開催され、多くの研究者が集まりそのための宿泊施設が整備されている。	・リアス式海岸、ジオサイトに位置づけられている須崎海岸など自然景観や奥地アジなどの海産物を楽しむ観光客が多く訪れている。 ・夏は、海水浴や屋形船を楽しむ観光客や市民が多く訪れ、宿泊施設や飲食施設が増え始めている。	・高川地区を中心としたフットパスが、地元住民と観光客一緒に楽しむ観光イベントして定着し、フットパス観光客を対象した店舗や休憩施設が立地している。 ・宝泉坊温泉には、市内の各地から多くの人々が訪れ、近年は外国人の観光客も多く、宿泊施設も賑わっている。	・リアス式海岸線と段々畑が作る景観を見るため、多くの観光客が訪れている。 ・夏は、あけはまシーサイドパークで海水浴を楽しむ市民や観光客が増えている。 ・また、柑橘栽培や加工品の販売施設が整備され、多くの観光客が訪れている。
	買い物	・以前は空き店舗が目立っていた商店街も、卯之町の伝統的なまち並の風景に魅せられて移住してきた若者たちなどにより徐々に商店が埋まってきており、地元の人々もよく利用する商店街となっている。 ・市民病院の周辺には、新たな定住を求める人々が移転してきており、日用品の店舗も増え始めている。 ・週 1 回の大きな買い物には、宇和地域に整備されているショッピングセンターへ家族で訪れ、映画なども楽しんでいる。	・乙亥の里が再整備され、地元の人々の努力により、イベントや温泉などを楽しむため、多くの人々が訪れている。 ・それにあわせて商店街の修景整備も行われ、空き店舗にもちらほら新たな店舗がではじめている。 ・以前は大洲市へ行っていた週 1 回程度の大きな買い物には、宇和地域に整備されているショッピングセンターへ家族で訪れ、映画なども楽しんでいる。	・銀天街のアーケードの撤去や大街道の修景整備、海の家再整備が行われ、商店街の空き店舗にもちらほら新たな店舗が出店しはじめている。 ・以前は大洲市へ行っていた週 1 回程度の大きな買い物には、宇和地域に整備されているショッピングセンターへ家族で訪れ、映画なども楽しんでいる。	・各生活拠点に日用品の販売を行う商店があり、毎日の買い物には困らない。 ・以前は大洲市へ行っていた週 1 回程度の大きな買い物には、宇和地域に整備されているショッピングセンターへ家族で訪れ、映画なども楽しんでいる。	・各生活拠点に日用品の販売を行う商店があり、毎日の買い物には困らない。 ・以前は宇和島市へ行っていた週 1 回程度の大きな買い物には、宇和地域に整備されているショッピングセンターへ家族で訪れ、映画なども楽しんでいる。
	文化・教育	・西予市文化会館では、週末には様々なアーティスト等が講演やコンサートを実施して、市内各地域から人々が訪れている。 ・米博物館では、地元の人々が、集まって、それぞれの趣味や自主的な学びを楽しんでいる。 ・米博物館では、多くの子供たちが集まり先人からの教えを聞く場が設けられ、教育が盛んなまちの風土を守り続けている。 ・旧宇和病院跡地には、図書館や公民館が整備され、市民の憩いの場として活用されている。	・野村支所の改築により、地域の新たな交流拠点として地域の人々に活用されている。 ・乙亥会館は、相撲大会だけでなく、様々なイベントに活用され、地域住民のリクリエーションの場となっている。 ・年 1 回開催される大野ヶ原高原のサマーフェスティバルには、国内外から多くの人々が訪れる一大イベントとなっており、宿泊施設が立地し始めている。	・三瓶文化会館一帯は、行政機能、学校、保育園などが立地し、地域住民が多く利用しており、歩いて暮らせる距離に移住する人が増えてきている。 ・西予文化会館や朝立会館では、「朝日文楽」などの地域の伝統文化の継承が積極的に行われ、若い後継者も育ってきている。	・ギャラリーしろかわを拠点として、全国から多くのアーティストが移住しており、活気が戻ってきた。 ・年に 1～2 回程度、西予市文化会館で行われるコンサートを鑑賞している。	・地域の祭り（かっぱ MATURI）には多くの住民が参加し楽しんでいる。 ・年に 1～2 回程度、西予市文化会館で行われるコンサートを鑑賞している。
	働く場	・宇和 IC 周辺には、新たな企業の事業所が立地しており、まちの新たな産業基盤となっている。 ・地元で育ち、都会の大学を卒業した人たちが、地元に戻って起業し、新たなファミリーの移住が増えている。	・肱川沿いに代々受け継がれている農林業は、環境整備や後継者育成体制が整備され、国内外を問わずあらゆる地域から若者が担い手として集まってきている。 ・「伊予生系（いよいと）」のブランド化が成功し、シルクの製造やシルクを使った製品を開発する企業が立地し、多くの従業員を雇用している。	・八幡浜三瓶線、宇和三瓶線沿道に新たな企業を誘致しまちの新たな産業基盤となっている。	・代々受け継がれている農林業は、環境整備や後継者育成体制が整備され、国内外を問わずあらゆる地域から若者が担い手として集まってきている。 ・ハムやソーセージの畜産加工品のブランド化が成功し、全国各地へ販売するため、多くの従業員を雇用している。	・柑橘栽培や加工品のブランド化が成功し、全国各地へ販売するため、多くの従業員を雇用している。
	交通	・市民病院及び卯之町駅までは、自動運転バスが各地域を結び、多くの人々が利用している。	・野村病院、野村支所や乙亥会館を拠点として、自動運転バスが、地域内を結び多くの人々が利用している。	・市民病院までは、自動運転バスが地域と結ばれ、お年寄りも気軽に通院出来るようになっている。	・市民病院までは、自動運転バスが地域と結ばれ、お年寄りも気軽に通院出来るようになっている。	・市民病院までは、自動運転バスが地域と結ばれ、お年寄りも気軽に通院出来るようになっている。